



初心にかえて

今年もまた、暮れのお忙しい中をお越しく下さいました皆さま、ありがとうございます。

毎回皆さまが楽しみにしてくださるゲスト、今回はモンゴルの伝統楽器・馬頭琴の奏者として広く活躍されているセーンジャー氏をお招きしました。日本の教科書にもとり上げられている有名なお話「スーホーと白い馬」にも登場する楽器です。モンゴルの大草原の風を感じていただける演奏になると思います。

“のぼこん”は昨年クロアチアで演奏したのがご縁で、この3月初来日されたクロアチア大統領の歓迎会で演奏をしたり、5月に8回目の演奏旅行として台湾に行ったり、7月に登戸駅の“駅コン”で歌ったりと、今年もまた思い出に残る新しい経験をさせていただきました。

この「ひとひらのあいコンサート」は、昨年20回の節目を終えたので、団員一同今年も初心にかえて取り組んできました。これからもこのコンサートは“のぼこん”の活動の主軸として、皆さまに支えていただきながら大切にまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

2008年12月14日

登戸混声合唱団

団長 根村道子

団員一同

このコンサートには、心身に障害を持った方々をご招待しております。どうぞご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、会場での募金は、その全額に団員の志を加え、毎年、川崎市社会福祉協議会に寄託してまいりました。昨年の寄託額は207,264円。これまでのトータルは、2,372,279円となっております。前年の皆様のご芳志について、この欄をご報告の場とさせていただきます。毎年、本当にありがとうございます。



商品提供・花王株式会社

《出演者》(50音順)

◆ソプラノ

市岡 美奈
尾花理恵子
勝裕智賀子
草野 暁子
佐藤由夏理
須山久美子
関戸 優
土屋ひろみ
長沼 萩江
花島 佳子
平原みち子
宮下とも子
シューマン・メンディ
渡部 信子

◆アルト

河西 祥子
柴田 牧子
島田 春江
中場 裕子
根村 道子
松本 伸子
松本 寛子
森川 順子
吉田ヒサ子

◆テノール

小島 修
瀧澤 映
成瀬 宗弘
西田 誠
野村 勇雄
安川 秀彦

◆バス

今村 勝行
小澤 精三
小野 博茂
河野 恵哉
高野 晴行
小森善次郎
清水 義昭
高橋 生郎
細野 文夫
宮村 寛
山吉 一成



登戸混声合唱団 Voice Space “NOVO” 団員募集中

連絡先：03-3430-5168 根村

<http://www.noborito-konsei.com/>

後援

川崎市・川崎市教育委員会・川崎市社会福祉協議会
神奈川新聞社・朝日新聞横浜総局／読売新聞・毎日新聞・東京新聞(各川崎支局)
東京都合唱連盟／川崎市合唱連盟／川崎市多摩区合唱連盟
JCDI日本合唱指揮者協会／「音楽のまちかわさき」推進協議会

Voice Space “NOVO”
登戸混声合唱団
the 42nd concert
チャリティ No.21

ひとひらの
あい
コンサート



2008年12月14日(日) p.m.1:30 川崎市多摩市民館大ホール

プログラム

指揮とお話 片野秀俊

ピアノ 井熊康子

ゲスト 馬頭琴演奏 賽音吉雅(セーンジャー)

I. アカペラの響き

SALVE REGINA

グレゴリオ聖歌

Super flumina Babylonis

G.P.da パレストリーナ

Sicut cervus

G.P.da パレストリーナ

II. 若人の歌・青春の歌

マイ・バラード

作詞・作曲/松井孝夫

山のいぶき

作詞/松前幸子 作曲/川崎祥悦

モルダウ

作曲/スメタナ 訳詞・編曲/岩河三郎

手紙～拝啓十五の君へ～

作詞・作曲/アンジェラ・アキ 編曲/鷹羽弘晃

旅立ちの日に

作詞/小嶋 登 作曲/坂本浩美 編曲/松井孝夫

涙をこえて

作詞/かぜ耕士 作曲/中村八大

III. 馬頭琴演奏

賽音吉雅(セーンジャー)

ピアノ 進藤亜子

スーホーと白い馬

セーンジャー作曲

モンゴルを代表する伝統楽器・馬頭琴の誕生伝説『スーホーと白い馬』。この物語にセーンジャー氏が曲を書きました。白い馬との友情、そしてその白い馬を失ってしまった悲哀が、馬頭琴の音色とともに心にしみわたってきます。(CD「星のささやき」曲目解説より)

昇る太陽

モンゴル民謡

大草原の、地平線の彼方から広がる朝陽の光。太陽の目覚めは限りなく美しい。生きているもの全てに命の輝きを与えてくれる。(CD「星のささやき」曲目解説より)

草原の伝説

セーンジャー作曲

未来へ向かい、力強く奮闘するモンゴル民族をイメージして作曲しました。馬頭琴の伝統的な奏法と、現代の新しい奏法が盛り込まれています。(作曲者)

—— 休憩 ——

IV. みんなで歌いましょう

音楽のまち・かわさきの歌

かわさきのねいろ

作詞/浅川由加里 作曲/出雲謙一
補作・編曲/中山博之

川崎市民の歌

好きです かわさき 愛の街

作詞/肥後義子 補作/石本美由起
作曲/山本直純

V. クリスマスソング

さやかに星はきらめき

訳詞/由木 康 作曲/A.アダム

メサイヤより 第4曲

And the glory of the Lord

作曲/G.F.ヘンデル

クリスマス・オラトリオより 第59曲コラール

Ich steh an deiner Krippen hier

作曲/J.S.バッハ

ママがサンタにキスをした

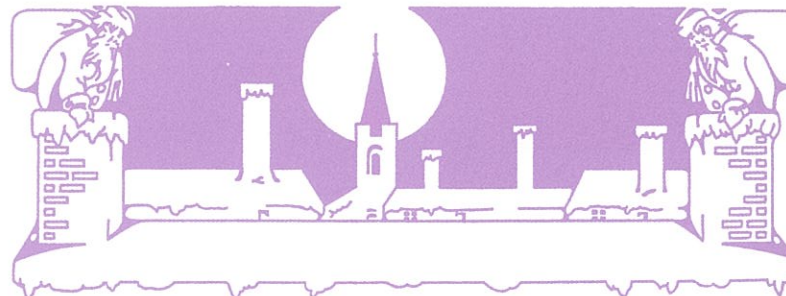
訳詞/漣 健児 作曲/C.T.パトリック 編曲/増田順平

あわてんぼうのサンタクロース

作詞/吉岡 治 作曲/小林亜星 編曲/松永ちづる

聖 夜

訳詞/中田羽後 作曲/F.グルーバー



片野秀俊(かたの・ひでとし)

プロ合唱団・日本合唱協会(日唱)において、長年にわたり、音楽監督をつとめた故・山田一雄氏(現在、永久名誉監督)の薫陶を受け、1985年、指揮者に就任。定期演奏会、特別演奏会他、同団メンバーを伴って全国各地で演奏活動を行っている。NHKラジオ「みんなのコーラス」レギュラー解説者、NHKTV「名曲アルバム」他出演。「教育音楽」など音楽雑誌への執筆をする一方、アマチュア合唱団の育成にも力をそそいでいる。

また、日本ニューフィルハーモニー管弦楽団、東京ゾリステン、楽友協会管弦楽団、日本邦楽アンサンブルなどオーケストラの指揮も数多い。

NHK全国音楽コンクール、全日本合唱コンクール審査員。全日本合唱連盟常務理事。東京都合唱連盟理事長。多摩区合唱連盟理事長。日本合唱協会主宰・指揮者。指揮法を山田一雄、ヘルムート・リリング、若杉弘他、演奏法を平井康三郎、清水脩、声楽を下八川圭祐、芳野靖夫他の各氏に師事。

福島県いわき市出身。登戸混声合唱団創立以来の常任指揮者。

井熊康子(いくま・やすこ)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。岡林千枝子、平尾はるなの両氏に師事。伴奏に関してはダルトン・ボードウィン、ワルター・モア、ジョルジュ・プリュデルマッシュェールの各氏に教えを受け、多くの名演奏家のもとで研鑽を積む。京都フランス音楽アカデミー、イーストマン音楽学校夏期セミナーなどに参加。現在は主に声楽、合唱の伴奏者として演奏活動、レコーディングなどを行っている。1987年、1990年とピアノのデュオによるリサイタルを開催。日本演奏連盟、フランス歌曲研究会会員。

登戸混声合唱団の、米・仏・伊・独・奥・西・葡希等での海外演奏で伴奏をつとめた。

賽音吉雅(セーンジャー)・馬頭琴

1976年、内モンゴル・ホルチン草原生まれ。13歳から馬頭琴を始め、16歳でジルム盟芸術学校入学。1999年、内モンゴル芸術学院卒業。

2000年、来日。大東文化大学大学院卒業。日本・モンゴル・中国においてコンサート活動やテレビ出演多数。

2003年6月、馬頭琴 1st CD「Dream」を発表。NHKラジオで放送される。

2005年、主演・音楽監督担当のDVD「スーホーと白い馬」が文部科学省選定作品に選定される。また、6月1日の中国における「子供の日」に、中国国内テレビ局 CCTV で放送される。

2006年、映画「蒼き狼 地果て海尽きるまで」において音楽の馬頭琴を担当、モンゴル現地ロケに参加。

また、馬頭琴 2nd CD「モンゴルの蒼い風」(コロムビアミュージックエンタテインメント株式会社)発表。

2007年、DVD「スーホーと白い馬」の中国国内版を発表。同年、「内モンゴルテレビガイド」宣伝大使となり、コマーシャル・テレビ出演。中国国内モンゴル年末「紅白歌合戦」出演。

2008年4月、NewCD「星のささやき」(株式会社キングインターナショナル)発表。若きアーティストとして活動の場はさらに拡がりを見せている。彼のおおらかで優しく、それでいて力強い人柄と演奏は、モンゴルの大草原、そしてそこに吹く風を感じさせてくれる。